

吉備国際大学研究紀要  
 (人文・社会科学系)  
 第30号, 79-93, 2020

## 小学校教育課程教科「生活科」における スタートカリキュラムに関する一考察

鳥居 恭治\*・栗田 喜勝\*\*

### A Study on the Start Curriculum in Elementary School Curriculum “Life Environment Studies”

Yasuharu TORII\*, Yoshikatsu KURITA\*\*

#### Abstract

The Guidelines for Elementary School’s Course of Study “Life Environment” were revised in 2017, and the start curriculum was organized at the beginning of elementary school in order to smoothly connect early childhood education and elementary school education. The start curriculum connects the “five aims and contents” of early childhood education with the contents of each subject of elementary school education in order to develop the qualities and abilities nurtured by early childhood education and to make learning after elementary school more reliable. We examined how to organize and put it into practice through practical examples. As a result, 1. First seven days of admission, children can work on school life with peace of mind by implementing an extra curriculum, such a setting the time and setting of the place according to the rhythm of life in early childhood before enrollment. In doing so, it is necessary to explain to the whole at the staff meeting and to carry out common initiatives by all staff, rather than only the first-year homeroom teacher simply understood. 2. In the extra curriculum, the course time was shortened, and after two months, the transition to a normal curriculum was gradually shifted, but the challenge is how to make the transition in line with the actual situation of the children. 3. We introduce exchange activities with classmates and senior students, and made consideration of being able to conduct cooperative activities and experiences, but it is necessary to develop into various activities with the cooperation of local people and family members. 4. It is necessary not only for teachers in charge of lower grades, but also for teachers in charge of each grade to work together to enhance the overall education of the lower grades.

---

\* 吉備国際大学通信教育部心理学部子ども発達教育学科  
 〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8

*Department of Child Development and Education, School of Psychology (Distance Learning), Kibi International University  
 8, Iga-machi, Takahashi-city, Okayama, Japan (716-8508)*

\*\* 吉備国際大学心理学部子ども発達教育学科  
 〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8

*Department of Child Development and Education, School of Psychology, Kibi International University  
 8, Iga-machi, Takahashi-city, Okayama, Japan (716-8508)*

## 1 はじめに

平成元年の学習指導要領の改訂において、小学校低学年に「生活科」が新設され、平成29年7月には3回目の改訂が行われ、文部科学省から新しい方向性が示された。

今回の改訂では、小学校入学当初に求められることとして、幼児期における遊びを通した総合的な学びから他教科等における学習に円滑に移行し、主体的に自己を発揮しながらより自覚的な学びに向かうことが可能になるようにすることが新たに示された。

遊びや生活を通して総合的に学んでいく幼児期の教育課程と各教科の学習の内容を系統的に学ぶ等の児童期の教育課程は、内容や進め方が大きく違っている。そこで、小学校入学当初に、幼児期の豊かな学びと育ちを踏まえて、小学校の生活や学習になじんでいく場面を設定することがスタートカリキュラムに求められている。

## 2 生活科の役割

スタートカリキュラムは前回の平成20年の改訂で「学校生活への適応がはかれるように、合科的な指導を行うことなどの工夫により第1学年入学当初のカリキュラムを改善する」と示された。平成20年度の改訂で「小学校入学当初においては、幼児期において自発的な活動としての遊びを通して育まれて来たことが、各教科における学習に円滑に接続されるよう、生活科を中心に、合科的・関連的な指導や弾力的な時間の設定など、指導の工夫や指導計画の作成を行うこと」と示された。

さらに、平成29年度の改訂で、「他教科との関連を積極的に図り、指導の効果を高め、低学年における教育全体の充実を図り、中学年以降の教育へ円滑に接続できるようにするとともに、幼稚園教育要領に示す幼児期の終わりまでに育ってほしい姿との関連を考慮す

ること。特に小学校入学当初においては、幼児期における遊びを通した総合的な学びから他教科等における学習に円滑に移行し、主体的に自己を発揮しながら、より自覚的な学びに向かうこと可能となるようにすること。その際、生活科を中心とした総合的・関連的な指導や、弾力的な時間の設定を行うなどの工夫をすること。」と明記された<sup>1)</sup>。

小学校入学時の児童にとっての幼稚園との段差を解消するために、幼児の発達特性や学びや育ちを幼稚園やこども園、保育園との交流で知り、それを基にカリキュラムを作成することが大切である。

## 3 スタートカリキュラム編成の視点

文部科学省のスタートカリキュラム・スタートブック<sup>2)</sup>によれば、スタートカリキュラム編成の視点として以下の4点があげられる。

まず第1は、入学時の児童が安心して学校生活に取り組むことができるという視点である。幼稚園、こども園、保育園に近い活動を取り入れること。それまでの幼児の時の生活リズムに合わせた時間の設定や場の設定をすること。

第2は、一日の流れを意識した学習活動を配列したり児童の実態や学習活動に応じたモジュール学習や2時間続きの学習などを工夫すること。

第3に、友だちと力を合わせての活動や体験を行うことで、学びに向かう力が育むことができるようにすること。

第4に、1年生の担任だけでなく学校全体で取り組むことで、他の学年とも交流や声かけができるようにし、上級生や他の学年の教師からも認められるようにしていくこと。

このように、スタートカリキュラムは、幼児期における5領域の「ねらいと内容」を遊びや生活を通して学んできているということを前提に、小学校教育の各教科等の学習内容を系統的に配列した学びをつなぐも

のといえる。

そこで本論文では、小学校教育におけるスタートカリキュラムの実践事例を通じて、小学校低学年における生活科の役割とスタートカリキュラム編成の視点について考察を行う。

## 4 実践事例<sup>3)</sup>

### (1) カリキュラムの目的

幼児教育と小学校教育の接続の時期に、保育園、幼稚園、小学校で見られる子どもの姿を「関係発達」の視点からとらえて適切に働きかけたり、保育園、幼稚園、小学校の保育・教育活動の大きな違いを小さく、またつながったものにしたりしながら、新入生の小学校生活や新しい人間関係へとスムーズな適応を図ること。

### (2) 具体的な内容と計画の概要

保育園や幼稚園と小学校の生活の様々な違い（※「型」と「内容」の二種類）を意識しながら指導することで、子ども一人一人が新しい環境や友だちとの関係にしっかりと慣れることができるようにする。さらに、これまでに子どもたちが身に付けている力を丁寧に確かめ、その上に積み重ねていくことができるようにする。

○違い…「型」として、チャイム、時間割、個人用の机・椅子、先生が指示する言葉、広い敷地・校舎等「内容」として、遊び中心の生活と学び中心の生活等

○積み重ね…興味・関心、自分のこと、人（大人や子ども）及び集団との子どもとのかかわり方

①Ⅰ期…4月10日（木）～11日（金）、14日（月）～17日（木）

子どもたち一人一人が、ご家庭・保育園や幼稚園などで経験してきたこと・できるようになっていることを確かめながら、丁寧に活動を展開する。小学

校のさまざまな生活場面を体験的に知ることができるようにする。

②Ⅱ期…4月18日（金）、21日（月）～25日（金）

自分から小学校生活の一日の流れや一週間の流れを考えながら、さまざまな活動にチャレンジしていく活動を行う。自分でできることを増やしたり、友だちとのかかわりを広げたりできるようにする。

③Ⅲ期…4月28日（月）、30日（水）、5月1日（木）～2日（金）

ほぼ時間割に沿って学校生活を送ることに挑戦できるように活動を工夫する。帰りの会では、一日の活動を思い出したり交流したりしながら小学校の生活スタイルを確立できるようにする。

### (3) Ⅰ期【エキストラカリキュラム】のポイント

新しい人（頼れる大人や新しい友達との関係など）、もの（学校という場所、扱うことになるもの、生活スタイルなど）、こと（学習や活動など）とのかかわりを適切に経験させながら、小学校の生活に見通しをもつことができるようにする。そのために、1～6日目のテーマで小学校の生活との出会いを設定し、子どもの意識を生み出すための活動を展開する。

### (4) Ⅱ期【移行カリキュラム】のポイント

通常の朝の会よりも時間を拡大して実施し、1日の生活への見通しをもつもの、Ⅰ期での出会いや学びのやり直しをするもの、子どもたちの関係発達をうながすための活動を設定する。

○扱う内容…小学校で最も基礎となる小学校の生活のきまりや約束

- ・時間割やチャイム、教室の移動、各教科・領域等の学習、学級での集団生活など
- ・体を動かしたりスキンシップを図ったり体験して知ったりする活動

○留意点…視覚的な支援の充実、SSTの実施、一人一人への丁寧な声かけ

### (5) Ⅲ期【通常カリキュラム】のポイント

帰りの会を充実させ、小学校の生活の基本形スタイルに見通しをもちながら進んで活動し、それを自覚できるような工夫を行う。

○扱う内容…1日の生活のふり返し活動

- ・自分から見通しをもって取り組んだ活動の感想
- ・周囲の友達と自分の経験や感覚の比較
- ・次の日や来週、今後の活動への期待感等の確かめ

○留意点…人や環境等とこれまで以上に積極的にかかわる場の設定、十分な時間の保障相手を意識して話したり聞いたりする技能の習得、教科学習との結び付き

### (6) ランチルーム等の環境づくりのポイント

子どもたちが、安心・安全な場所で、好きな活動を、夢中になったり、なかのよい友達や安心できる大人とかわったりすることで、小学校の生活へと意識が移行できるようにすることをねらう。

○物的・空間的環境の構成…思いっきり出し切る自分→友達同士の豊かなかわり

- ・折り紙・あやとり・積み木・絵本・けん玉・お絵かきノートなどの玩具
- ・小運動場等での体を動かす遊び

○留意…ランチルームでは、机やいすの代わりにカーペットを敷いてブースを設定

小運動場では、体育科の授業での遊具遊びの学習と結び付けて時期を設定

利用時間は、登校後から学級開きの会及び朝の会

の開始まで

この教室へは学級担任でない教員を配置

- ・子どもたちの姿を観察
- ・友達関係や行動の傾向の把握
- ・安全に管理と必要に応じた子どもたちへかかわり



[ランチルームの様子]

### (7) 保育園や幼稚園の子どもたちとの交流活動のポイント

1年間に6回程度、保育園や幼稚園と実施時期や内容を検討しながら保幼小交流活動を実施する。

○実施可能な内容…生活科で取り組む季節の遊びの紹介、体育科でのプール遊び学校行事の公開、新入学児一日入学

○留意点…一緒に活動する→園児と児童が互いに名前を覚え合ったり親しみを抱いたりする関係

※なお、この実践は、備前市立伊部小学校 教頭 野田忠宜（2019年現在）の原案を元に作成したものです。

# 小学校入門期カリキュラム

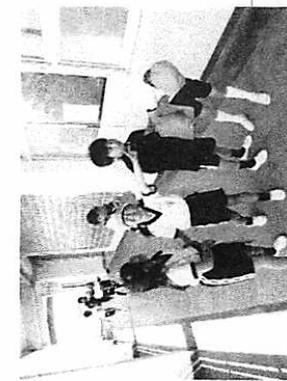
## □ I 期【エキストラカリキュラム】

〈1日目・4月10日〉

<p>テーマ 小学校との出会い</p>	<p>この日の子どもは、朝から不安と期待が入り混じった気持ちでいっぱいである。親をはじめ、周囲からの期待も相当あり、プレッシャーも感じている。幼稚園や保育園、近所で仲良かった友達と同じクラスだろうか、新しい友達はどこにいるだろうか、担任や他の先生は優しいだろうか、楽しいところだろうかなど、人々の（こと）・場所について思いを巡らせているだろう。そんな中、今日からがんばらうという気持ちでいっぱいである。</p>																
<p>子どもの心</p>	<p>入学式を中心とした活動を通して、「小学校って楽しい」「わくわくドキドキが面白い」「明日も小学校へ来るよ」という意識をもつ。</p>																
<p>子ども意識</p>	<p>入学式を中心とした活動を通して、「小学校って楽しい」「わくわくドキドキが面白い」「明日も小学校へ来るよ」という意識をもつ。</p>																
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="582 284 678 728">時刻</th> <th data-bbox="582 284 678 728">活動</th> <th data-bbox="582 284 678 728">子どもの心</th> <th data-bbox="582 284 678 728">教師の意識のポイント</th> <th data-bbox="582 284 678 728">子どもの意識</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="678 284 821 728"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者と学校                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・受付にて胸花、名札</li> <li>○6年生と教室へ移動</li> <li>・机、いすへ着席、荷物の整理</li> <li>・トイレチェック</li> </ul> </li> <li>○担任、支援員と出会う                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、学級、担任の名前</li> <li>・入学式の意義、心がまえ、作法</li> </ul> </li> </ul> </td> <td data-bbox="678 284 821 728"> <p>小学校ってどんなところかな？ だれと一緒にクラスかな？ 困ったことがあったら、どうしよう？</p> <p>入学式は、ちゃんとできるかな？ だれか手伝ってくれるのかな？</p> <p>大きい声での返事やきちんと作法等ができることよりも、挑戦したことを認めたり、入学式への不安を取り除いたりしようとする。</p> </td> <td data-bbox="678 284 821 728"> <p>初めての小学校へ安心感をもつ。 ・整えられた環境の中で、不安な気持ちが一つずつ解消される。 ・周囲の言葉や行動から、大切にされている思いや頼りになる存在がいることを味わう。 ・各場所の自分の名前を見て、わくわく感などを覚える。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="821 284 965 728"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○入学式へ参加                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・入場&amp;着席、呼名等</li> </ul> </li> <li>・トイレチェック</li> <li>・クラスごとに行動</li> </ul> </td> <td data-bbox="821 284 965 728"> <p>どきどきするよ。 みんな真剣だね。 やっと終わったぞ！</p> <p>だれと一緒にかな？ 分らないことがあったらどうしよう？ みんなと仲良くできるかな？</p> </td> <td data-bbox="821 284 965 728"> <p>入学式ならではの空間や雰囲気を感じる ・体育館やそこにいる人の様子から、式のおごそかさ、がんばることを感じる。 ・たくさんの人からの声かけで、入学式での経験を確かめる。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="965 284 1109 728"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなでビデオを見る                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのお友達がいることを知る</li> <li>・トイレチェック</li> </ul> </li> <li>○教室へ移動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレチェック</li> <li>・担任との今日のふり返り</li> <li>・席りの準備</li> <li>・簡単なゲーム、紙芝居等</li> </ul> </li> </ul> </td> <td data-bbox="965 284 1109 728"> <p>あいつつとよにも、子ども自身が1日の楽しい出来事を想起できるような声かけを心がける。</p> </td> <td data-bbox="965 284 1109 728"> <p>担任への信頼感や入学式での満足感を味わう。 ・担任との約束をふり返り、満足感を得る。 ・ゲームや紙芝居等を通して、担任に対する関心が高まったり小学校へのイメージを感じたりする。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1109 284 1324 728"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○5・6年生と下校                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任や支援員と荷物のチェック</li> <li>・担任とあいさつ</li> <li>・地区の5・6年生の確認</li> </ul> </li> </ul> </td> <td data-bbox="1109 284 1324 728"> <p>あいつつとよにも、子ども自身が1日の楽しい出来事を想起できるような声かけを心がける。</p> </td> <td data-bbox="1109 284 1324 728"> <p>保護者者に1日の喜びを伝えたいと思ったり、明日も頑張ろうという意識をもつたりする。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	時刻	活動	子どもの心	教師の意識のポイント	子どもの意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者と学校                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・受付にて胸花、名札</li> <li>○6年生と教室へ移動</li> <li>・机、いすへ着席、荷物の整理</li> <li>・トイレチェック</li> </ul> </li> <li>○担任、支援員と出会う                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、学級、担任の名前</li> <li>・入学式の意義、心がまえ、作法</li> </ul> </li> </ul>	<p>小学校ってどんなところかな？ だれと一緒にクラスかな？ 困ったことがあったら、どうしよう？</p> <p>入学式は、ちゃんとできるかな？ だれか手伝ってくれるのかな？</p> <p>大きい声での返事やきちんと作法等ができることよりも、挑戦したことを認めたり、入学式への不安を取り除いたりしようとする。</p>	<p>初めての小学校へ安心感をもつ。 ・整えられた環境の中で、不安な気持ちが一つずつ解消される。 ・周囲の言葉や行動から、大切にされている思いや頼りになる存在がいることを味わう。 ・各場所の自分の名前を見て、わくわく感などを覚える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入学式へ参加                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・入場&amp;着席、呼名等</li> </ul> </li> <li>・トイレチェック</li> <li>・クラスごとに行動</li> </ul>	<p>どきどきするよ。 みんな真剣だね。 やっと終わったぞ！</p> <p>だれと一緒にかな？ 分らないことがあったらどうしよう？ みんなと仲良くできるかな？</p>	<p>入学式ならではの空間や雰囲気を感じる ・体育館やそこにいる人の様子から、式のおごそかさ、がんばることを感じる。 ・たくさんの人からの声かけで、入学式での経験を確かめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなでビデオを見る                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのお友達がいることを知る</li> <li>・トイレチェック</li> </ul> </li> <li>○教室へ移動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレチェック</li> <li>・担任との今日のふり返り</li> <li>・席りの準備</li> <li>・簡単なゲーム、紙芝居等</li> </ul> </li> </ul>	<p>あいつつとよにも、子ども自身が1日の楽しい出来事を想起できるような声かけを心がける。</p>	<p>担任への信頼感や入学式での満足感を味わう。 ・担任との約束をふり返り、満足感を得る。 ・ゲームや紙芝居等を通して、担任に対する関心が高まったり小学校へのイメージを感じたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○5・6年生と下校                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任や支援員と荷物のチェック</li> <li>・担任とあいさつ</li> <li>・地区の5・6年生の確認</li> </ul> </li> </ul>	<p>あいつつとよにも、子ども自身が1日の楽しい出来事を想起できるような声かけを心がける。</p>	<p>保護者者に1日の喜びを伝えたいと思ったり、明日も頑張ろうという意識をもつたりする。</p>
時刻	活動	子どもの心	教師の意識のポイント	子どもの意識													
<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者と学校                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・受付にて胸花、名札</li> <li>○6年生と教室へ移動</li> <li>・机、いすへ着席、荷物の整理</li> <li>・トイレチェック</li> </ul> </li> <li>○担任、支援員と出会う                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、学級、担任の名前</li> <li>・入学式の意義、心がまえ、作法</li> </ul> </li> </ul>	<p>小学校ってどんなところかな？ だれと一緒にクラスかな？ 困ったことがあったら、どうしよう？</p> <p>入学式は、ちゃんとできるかな？ だれか手伝ってくれるのかな？</p> <p>大きい声での返事やきちんと作法等ができることよりも、挑戦したことを認めたり、入学式への不安を取り除いたりしようとする。</p>	<p>初めての小学校へ安心感をもつ。 ・整えられた環境の中で、不安な気持ちが一つずつ解消される。 ・周囲の言葉や行動から、大切にされている思いや頼りになる存在がいることを味わう。 ・各場所の自分の名前を見て、わくわく感などを覚える。</p>															
<ul style="list-style-type: none"> <li>○入学式へ参加                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・入場&amp;着席、呼名等</li> </ul> </li> <li>・トイレチェック</li> <li>・クラスごとに行動</li> </ul>	<p>どきどきするよ。 みんな真剣だね。 やっと終わったぞ！</p> <p>だれと一緒にかな？ 分らないことがあったらどうしよう？ みんなと仲良くできるかな？</p>	<p>入学式ならではの空間や雰囲気を感じる ・体育館やそこにいる人の様子から、式のおごそかさ、がんばることを感じる。 ・たくさんの人からの声かけで、入学式での経験を確かめる。</p>															
<ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなでビデオを見る                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのお友達がいることを知る</li> <li>・トイレチェック</li> </ul> </li> <li>○教室へ移動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレチェック</li> <li>・担任との今日のふり返り</li> <li>・席りの準備</li> <li>・簡単なゲーム、紙芝居等</li> </ul> </li> </ul>	<p>あいつつとよにも、子ども自身が1日の楽しい出来事を想起できるような声かけを心がける。</p>	<p>担任への信頼感や入学式での満足感を味わう。 ・担任との約束をふり返り、満足感を得る。 ・ゲームや紙芝居等を通して、担任に対する関心が高まったり小学校へのイメージを感じたりする。</p>															
<ul style="list-style-type: none"> <li>○5・6年生と下校                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任や支援員と荷物のチェック</li> <li>・担任とあいさつ</li> <li>・地区の5・6年生の確認</li> </ul> </li> </ul>	<p>あいつつとよにも、子ども自身が1日の楽しい出来事を想起できるような声かけを心がける。</p>	<p>保護者者に1日の喜びを伝えたいと思ったり、明日も頑張ろうという意識をもつたりする。</p>															

〈2日目・4月11日〉

テーマ	担任との出会い	
子どもの心	この日の子どもは、昨日に感じた楽しさ、喜びを本物かどうか確かめようとして、登校して、登校途中で出会ったたくさんの人々(近所の人、安全ボランティアの人、スクールサポーター)、学級内にもかかったことのない友達、慣れない環境など、不安をめぐり不安を感じて居る。安心して頼りにできる存在、自分の居場所もまだはっきりしていない、また安定した人間関係も少ないだろうという思いが先行する。しかし、昨日に抱いた思いはふたがたに消えている。	
子どもの意識	担任の自己紹介クイズ大会、校舎内のたんけんを中心とした活動を通して、信頼できる大人の存在、自分の居場所、基本的なまきまりや約束、生活習慣を養いながら、安心して学校生活を送ることができるという意識をもつ。	
時刻	活動	子どもの心
〇地区ごとに通学班で登校 ・くつのはき替え、担任とあいさつ ・荷物や提出物の整理(みんなでの箱に)	〇学級開きの会 I ・朝のあいさつ、健康観察 ・担任の自己紹介 ※クイズ形式、Q&A ・昨日の出来事を交流 ・朝の歌	くつ箱の使い方は知っているよ！ 小学校では、荷物や提出物はどうするの？  担任の先生の名前が思い出せない！ 誰か約束が思い出せない！ 広くて、どこに、何があるか分からない！
〇地区会 ・通学班との出会い、約束 ・通学班で簡単なゲーム等	〇地区会 ・通学班との出会い、約束 ・通学班で簡単なゲーム等	だれと一緒なのかな？ 分からなかったらどうしよう？ みんなと仲良くできるかな？  どこで準備をするの？ 帰る時は、どこに集合するの？ だれと帰るの？ 今日も、一日たくさんあったな。
〇帰りの用意 ・配布物、荷物整理 ・週末の特別な荷物整理 ・トイレチェック	〇帰りの用意 ・配布物、荷物整理 ・週末の特別な荷物整理 ・トイレチェック	〇一人一人に声をかけながら集合場所や一緒に下校する友達を確かめたり、安全ボランティアの方々の存在を知らせたりすることで、安心して下校できるようにする。
〇1年生下校 ・下校場所に集合・並ぶ ・地区ごとに通学班で下校	〇1年生下校 ・下校場所に集合・並ぶ ・地区ごとに通学班で下校	
時刻	活動	教師の意識のポイント
〇地区ごとに通学班で登校 ・くつのはき替え、担任とあいさつ ・荷物や提出物の整理(みんなでの箱に)	〇地区ごとに通学班で登校 ・くつのはき替え、担任とあいさつ ・荷物や提出物の整理(みんなでの箱に)	〇保育園・幼稚園との段差を考えながら、活動の程度を考えたり、かかわったりする。 〇保育園・幼稚園の実践を参考にしながら活動・場を設定する。その中で、学級の雰囲気をつくり出し、担任が安心できる存在であると理解したりできるようにする。 〇小学校のことを教えてくれる存在であることを意識するように活動や声かけを工夫する。 〇(類似になる、楽しいなど、)印象的な出会いとなるように演出する。
〇帰りの用意 ・配布物、荷物整理 ・週末の特別な荷物整理 ・トイレチェック	〇帰りの用意 ・配布物、荷物整理 ・週末の特別な荷物整理 ・トイレチェック	〇一人一人に声をかけながら集合場所や一緒に下校する友達を確かめたり、安全ボランティアの方々の存在を知らせたりすることで、安心して下校できるようにする。
〇1年生下校 ・下校場所に集合・並ぶ ・地区ごとに通学班で下校	〇1年生下校 ・下校場所に集合・並ぶ ・地区ごとに通学班で下校	〇安心してできる大人によって、友達とつながったり、安全ボランティアの方々の存在を知ったりすることで、安心感を高める。 ・友達や安全ボランティアの方々と一緒に行動することで、他者理解を進める。 ・1年生全体で下校について学び行動することで、学年への所属感を抱く。



(3日目・4月14日)

<p>テーマ 友達との出会い</p> <p>子どもの心</p> <p>子どもの意識</p>	<p>友達との出会い この日までに、子どもは、信頼できる大人の存在(担任、支援員、その他の教職員など)、自分の居場所(教室)、安心して学校生活を送るための見通し(基本的なまきまりや約束)をもつことができている。そして、その安心から、次の段階である周囲の友達との存在へと関心が広がっているといえるだろう。就学前の保育園や幼稚園で仲良しだった友達だけでなく、他にも同じ空間(教室)には、たくさん友達の存在がある。どのようにしてかわりをもとうか、思いを運らしているに違いない</p> <p>自己紹介、教室たんけん、好きな絵を描くことを中心とした活動を通して、自分の周囲の友達に関心を寄せたかわり、たくさんの中で生活するためのきまりや約束、方法を獲得しながら、これまでよりも関係性を広げていこうとする意識をもつ。</p>
<p>時刻</p> <p>活動</p> <p>○地区ごとに通学班で登校 ・くつのはき替え、担任とあいさつ ・荷物や提出物の整理(みんなで一緒に)</p> <p>○学級開きの会Ⅱ ・朝のあいさつ、健康観察、朝の歌 ・自己紹介、昨日の出来事 ※係・幼名、名前、クイズなど?</p> <p>○教室たんけん、報告 ・GS、教室内を自由見学 ・戻ったものを絵に表わす ・描いた絵を使って報告 ・みんなのものとお自分のもの ・トイレチェック</p> <p>○みんなが好きなき遊び(小運動場) ・ほうし、くつのはき替え ・みんなできめた遊び ・手洗い、うがい、トイレチェック</p> <p>○給食の話 ・保幼小の速い交流 ・手順を示したカード ・トイレチェック</p> <p>○給食の準備、給食を食べる ・友達と交流、食事 ・片付け一箇みぎき一運搬一休憩</p> <p>○帰りの用意、帰り方の練習 ・配布物、荷物整理 ・トイレチェック</p> <p>○交通教室一斉下校 ・下校場所に集合・並ぶ ・地区ごとに横断歩道を送る練習等 ・通学班で下校</p>	<p>子どもの心</p> <p>教師の意識のポイント</p> <p>○月曜日の朝の荷物の片付けを順を追って視覚的に示すことで、スムーズに行えるようにする。</p> <p>新しい友達にあいさつできるかな? だれかと一緒に遊べるかな?</p> <p>○できる限り子ども自身で知りたいたい内容を、自己紹介で扱えるようにするとともに、その友達への新しい気持ちが生まれるようにする。</p> <p>わたしの話を聞いてくれるかな? どんなことが分かるかな?</p> <p>○教室のことが分かるだけでなく、友達理解が進むような活動になるように工夫する。</p> <p>○ルールづくりへと進むように、子どもたちの発言やこれまでの経験をつないでいくようにする。</p> <p>○一歩引いて子どもたちの様子を観察したり、一人一人の行動の特徴や人間関係を把握して意図的にかわりをつたえたりする。</p> <p>○子ども同士のかかわりを話題に上げて、これまでの活動の経験を共有し、友達理解が進むようにする。</p> <p>○子どもたちの多様な経験を受け止めながら、小学校の給食時間のやくそくルールづくりへと意識を向ける。</p> <p>○友達との会話の中で、サポートを受けながらも自分たちで準備できたことを喜んだり、給食時間の楽しさを味わったりできるようにする。</p> <p>○「できた!」「できそうだ!」という思いがもてるように、保育園・幼稚園との段差に配慮しながら活動や時間、環境を設定する。</p> <p>○友だちとの出会いをふり返ることができるように、語りかける。</p> <p>子どもたちの意識</p> <p>○たくさん友達の週ごすことに期待をもつ。 ・担任を介して友達とあいさつを交わしたり、GSで好きな友達と好きな遊びをしたりすることで、学級の友達の存在を意識する。</p> <p>○友達のことを知り、かわりを広げようと思える。 ・昨日の出来事を友達と交流することで、いろいろな経験を共有できることを意識する。 ・自己紹介を聞くことで、友達のことをもっと知りたいたいと思う。</p> <p>○友達といっしょに行動することに楽しさを感じる。 ・友達と話しながら探検し、驚きや楽しさなどの気持ちを共有する。 ・活動をふり返ったり、絵に表したりすることで、教室というみんなの空間を意識する。 ・教室にあるものを絵で紹介し合いながら、みんなのものと自分のものを区別しはじめる。</p> <p>○たくさん友達の週ごすことに心地よさを感じる。 ・これまでの活動をふり返ることで、周囲の友達のことを考えようとする。また、喜びや驚きなどの気持ちを共有することで心地よさを味わう。</p> <p>・手順を示したカードを見ながら、給食についてのイメージを膨らませたり、やってみようという気持ちを感じたりする。 ・自分たちで準備や片付けができたり、給食について学んだりすることで、生活リズムや居場所をつかむ。</p> <p>○友達と一緒に活動しながら安心感を高める。 ・友達と出会う1日を思い思いにふり返ることで、友達との出会いを共有したり、1年生への所属感を抱いたりする。</p> <p>○通学班への帰路・安心を感じる ・横断歩道の渡り方、道路の歩き方を通学班で練習することで、これからの登下校への安心感を味わう。</p>

〈4日目・4月15日〉

テーマ	活動場所との出会い	子どもの心	子どもの意識		
<p>子どもは、信頼できる大人の存在(担任、支援員、その他の教職員など)や周囲の友達(学級、学年、登校班など)との関係を積極的に結びながら、小学校生活(文化)に安心感をもつようになっている。自分の居場所(空間・心理的)的存在や生活へ見通しをもつことができ、さらに次へと進もうとしている。興味・関心の先は活動場所といえるだろう。そこには、小学校でしか味わえないもの(空間の広がり、人との新しいかかわり、活動自体の面白さなど)でいっぱいだと期待しているに違いない。</p> <p>子どもは、信頼できる大人の存在(担任、支援員、その他の教職員など)や周囲の友達(学級、学年、登校班など)との関係を積極的に結びながら、小学校生活(文化)に安心感をもつようになっている。自分の居場所(空間・心理的)的存在や生活へ見通しをもつことができ、さらに次へと進もうとしている。興味・関心の先は活動場所といえるだろう。そこには、小学校でしか味わえないもの(空間の広がり、人との新しいかかわり、活動自体の面白さなど)でいっぱいだと期待しているに違いない。</p>	<p>活動場所との出会い</p> <p>子どもは、信頼できる大人の存在(担任、支援員、その他の教職員など)や周囲の友達(学級、学年、登校班など)との関係を積極的に結びながら、小学校生活(文化)に安心感をもつようになっている。自分の居場所(空間・心理的)的存在や生活へ見通しをもつことができ、さらに次へと進もうとしている。興味・関心の先は活動場所といえるだろう。そこには、小学校でしか味わえないもの(空間の広がり、人との新しいかかわり、活動自体の面白さなど)でいっぱいだと期待しているに違いない。</p>	<p>子どもの心</p> <p>あっ、〇〇があるぞ！〇〇ちゃん、一緒にやろう！</p> <p>昨日は友達といっているあるあつたな。今日は、いつもと違うことはないのかな？</p> <p>迷子になったらどうしよう？おもしろい場所・ものがあるぞ！</p> <p>礼儀正しく、静かにしなくちゃ！</p> <p>小学校にはいろいろな場所があつたな。</p> <p>学校たんけんのお部屋だつたよ！楽しそうだな。</p> <p>学校たんけんのお部屋だつたよ！楽しそうだな。</p> <p>今日は、小学校の新しいことがたくさん分かつたよ！</p>	<p>子どもの意識</p> <p>〇地区ごとに通学班で登校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くつのはき替え、担任とあいさつ</li> <li>・荷物や提出物の整理(6年生と)</li> <li>・ランチルームで友達と過ごす</li> </ul> <p>〇朝の会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝のあいさつ、健康観察、朝の歌</li> <li>・昨日のふり返り、今日の予定</li> </ul> <p>〇学校たんけん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室、職員室その他の施設や設備</li> <li>・見つけたものを絵に表わす</li> <li>・トイレチェック</li> </ul> <p>〇みんなで好きな遊び(小運動場)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼうし、くつのはき替え</li> <li>・みんなでできた遊び</li> <li>・手洗い、うがい、トイレチェック</li> </ul> <p>〇給食の準備、給食を食べる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と交流、食事</li> <li>・片付け(片づけがき一運動一休憩)</li> </ul> <p>〇体育館を楽しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約束を見つめる</li> <li>・並びっこ・おに遊び</li> <li>・トイレチェック</li> </ul> <p>〇帰りの用意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配布物、荷物整理</li> </ul> <p>〇1・2年下校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下校場所に集合・並ぶ</li> <li>・地区ごとに通学班で下校</li> </ul>		
<p>教師の意識のポイント</p> <p>〇たくさんのお友達と話し合いながら遊びながら進んでいくように、最初の教室環境を参考にしながら児童を取り入れられたり活動場所を用意したりする</p> <p>〇今日の活動に期待感をもたせよう意識しながら、活動内容やその方法を子どもたちへ伝えようとする。</p> <p>〇小学校の広い校舎の中で、それぞれの教室で特色のある楽しい活動ができることを、思い思いに想像しながら探検が進むような工夫をする。</p> <p>〇ルールづくりへと進むように、子どもたちの発言や経験を踏まえていくようにする</p> <p>〇一歩引いて子どもたち様を観察したり、一人一人の行動の特徴や人間関係を把握して意図的にかかわったりする。</p> <p>〇子どもたち同士のかかわりを話題に上げて、これまでの活動の経験を共有し、友達理解が進むようにする。</p> <p>〇訪れたところ・そこで話したことを話題に上げて、これまでの経験を共有し、小学校のそれぞれの教室・場所への理解が進むようにする。</p> <p>〇体育の学習のルールづくりへと進むように、一つ一つの活動についての子どもの発言を大切にすること、</p> <p>〇体育館の環境・ものの中で、そこでしかできない活動を十分に味わわせるように心がける。</p> <p>〇ゆつくりと道徳や週末の荷物整理をしながら、一週間の小学校生活に思いを巡らせるように、一人一人への肯定的な声かけを大切にすること。</p> <p>〇活動場所との出会いやまた新しい活動場所と出逢える期待を感じるように、一人一人のふり返りを大切にしようとする。</p>	<p>子どもの意識</p> <p>〇小学校での活動が、いろいろ変化したことの意味をわく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな遊びを、好きな友達と一緒に行うことで、居場所を感じる。</li> </ul> <p>〇様々な場所をめぐり、活動場所の広がりを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生といっしょに安心して学校探検をすることで、しっかりと各教室の様子を見たり、その中で活動しようと思えるようになる。</li> <li>・見つけたものを絵に表したり報告したりすることで、自分たちの活動場所が広がっていくことを味わう。</li> <li>・約束を守って行動することで、いろいろな場所で活動できることを意識する。</li> </ul> <p>〇今までの活動を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話タイムとして学校たんけん、音楽室での活動を話題にしなが、自分たちの活動場所が広がっていることを楽しむ。</li> </ul> <p>〇体育を学習するすきな場所を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約束を守って活動することで楽しさを味わえることを意識する。</li> </ul>	<p>教師の意識のポイント</p> <p>〇たくさんのお友達と話し合いながら遊びながら進んでいくように、最初の教室環境を参考にしながら児童を取り入れられたり活動場所を用意したりする</p> <p>〇今日の活動に期待感をもたせよう意識しながら、活動内容やその方法を子どもたちへ伝えようとする。</p> <p>〇小学校の広い校舎の中で、それぞれの教室で特色のある楽しい活動ができることを、思い思いに想像しながら探検が進むような工夫をする。</p> <p>〇ルールづくりへと進むように、子どもたちの発言や経験を踏まえていくようにする</p> <p>〇一歩引いて子どもたち様を観察したり、一人一人の行動の特徴や人間関係を把握して意図的にかかわったりする。</p> <p>〇子どもたち同士のかかわりを話題に上げて、これまでの活動の経験を共有し、友達理解が進むようにする。</p> <p>〇訪れたところ・そこで話したことを話題に上げて、これまでの経験を共有し、小学校のそれぞれの教室・場所への理解が進むようにする。</p> <p>〇体育の学習のルールづくりへと進むように、一つ一つの活動についての子どもの発言を大切にすること、</p> <p>〇体育館の環境・ものの中で、そこでしかできない活動を十分に味わわせるように心がける。</p> <p>〇ゆつくりと道徳や週末の荷物整理をしながら、一週間の小学校生活に思いを巡らせるように、一人一人への肯定的な声かけを大切にすること。</p> <p>〇活動場所との出会いやまた新しい活動場所と出逢える期待を感じるように、一人一人のふり返りを大切にしようとする。</p>	<p>子どもの意識</p> <p>〇小学校での活動が、いろいろ変化したことの意味をわく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな遊びを、好きな友達と一緒に行うことで、居場所を感じる。</li> </ul> <p>〇様々な場所をめぐり、活動場所の広がりを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生といっしょに安心して学校探検をすることで、しっかりと各教室の様子を見たり、その中で活動しようと思えるようになる。</li> <li>・見つけたものを絵に表したり報告したりすることで、自分たちの活動場所が広がっていくことを味わう。</li> <li>・約束を守って行動することで、いろいろな場所で活動できることを意識する。</li> </ul> <p>〇今までの活動を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話タイムとして学校たんけん、音楽室での活動を話題にしなが、自分たちの活動場所が広がっていることを楽しむ。</li> </ul> <p>〇体育を学習するすきな場所を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約束を守って活動することで楽しさを味わえることを意識する。</li> </ul>	<p>教師の意識のポイント</p> <p>〇たくさんのお友達と話し合いながら遊びながら進んでいくように、最初の教室環境を参考にしながら児童を取り入れられたり活動場所を用意したりする</p> <p>〇今日の活動に期待感をもたせよう意識しながら、活動内容やその方法を子どもたちへ伝えようとする。</p> <p>〇小学校の広い校舎の中で、それぞれの教室で特色のある楽しい活動ができることを、思い思いに想像しながら探検が進むような工夫をする。</p> <p>〇ルールづくりへと進むように、子どもたちの発言や経験を踏まえていくようにする</p> <p>〇一歩引いて子どもたち様を観察したり、一人一人の行動の特徴や人間関係を把握して意図的にかかわったりする。</p> <p>〇子どもたち同士のかかわりを話題に上げて、これまでの活動の経験を共有し、友達理解が進むようにする。</p> <p>〇訪れたところ・そこで話したことを話題に上げて、これまでの経験を共有し、小学校のそれぞれの教室・場所への理解が進むようにする。</p> <p>〇体育の学習のルールづくりへと進むように、一つ一つの活動についての子どもの発言を大切にすること、</p> <p>〇体育館の環境・ものの中で、そこでしかできない活動を十分に味わわせるように心がける。</p> <p>〇ゆつくりと道徳や週末の荷物整理をしながら、一週間の小学校生活に思いを巡らせるように、一人一人への肯定的な声かけを大切にすること。</p> <p>〇活動場所との出会いやまた新しい活動場所と出逢える期待を感じるように、一人一人のふり返りを大切にしようとする。</p>	<p>子どもの意識</p> <p>〇小学校での活動が、いろいろ変化したことの意味をわく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな遊びを、好きな友達と一緒に行うことで、居場所を感じる。</li> </ul> <p>〇様々な場所をめぐり、活動場所の広がりを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生といっしょに安心して学校探検をすることで、しっかりと各教室の様子を見たり、その中で活動しようと思えるようになる。</li> <li>・見つけたものを絵に表したり報告したりすることで、自分たちの活動場所が広がっていくことを味わう。</li> <li>・約束を守って行動することで、いろいろな場所で活動できることを意識する。</li> </ul> <p>〇今までの活動を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話タイムとして学校たんけん、音楽室での活動を話題にしなが、自分たちの活動場所が広がっていることを楽しむ。</li> </ul> <p>〇体育を学習するすきな場所を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約束を守って活動することで楽しさを味わえることを意識する。</li> </ul>
<p>時刻</p> <p>活動</p>	<p>教師の意識のポイント</p> <p>〇たくさんのお友達と話し合いながら遊びながら進んでいくように、最初の教室環境を参考にしながら児童を取り入れられたり活動場所を用意したりする</p> <p>〇今日の活動に期待感をもたせよう意識しながら、活動内容やその方法を子どもたちへ伝えようとする。</p> <p>〇小学校の広い校舎の中で、それぞれの教室で特色のある楽しい活動ができることを、思い思いに想像しながら探検が進むような工夫をする。</p> <p>〇ルールづくりへと進むように、子どもたちの発言や経験を踏まえていくようにする</p> <p>〇一歩引いて子どもたち様を観察したり、一人一人の行動の特徴や人間関係を把握して意図的にかかわったりする。</p> <p>〇子どもたち同士のかかわりを話題に上げて、これまでの活動の経験を共有し、友達理解が進むようにする。</p> <p>〇訪れたところ・そこで話したことを話題に上げて、これまでの経験を共有し、小学校のそれぞれの教室・場所への理解が進むようにする。</p> <p>〇体育の学習のルールづくりへと進むように、一つ一つの活動についての子どもの発言を大切にすること、</p> <p>〇体育館の環境・ものの中で、そこでしかできない活動を十分に味わわせるように心がける。</p> <p>〇ゆつくりと道徳や週末の荷物整理をしながら、一週間の小学校生活に思いを巡らせるように、一人一人への肯定的な声かけを大切にすること。</p> <p>〇活動場所との出会いやまた新しい活動場所と出逢える期待を感じるように、一人一人のふり返りを大切にしようとする。</p>	<p>子どもの意識</p> <p>〇小学校での活動が、いろいろ変化したことの意味をわく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな遊びを、好きな友達と一緒に行うことで、居場所を感じる。</li> </ul> <p>〇様々な場所をめぐり、活動場所の広がりを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生といっしょに安心して学校探検をすることで、しっかりと各教室の様子を見たり、その中で活動しようと思えるようになる。</li> <li>・見つけたものを絵に表したり報告したりすることで、自分たちの活動場所が広がっていくことを味わう。</li> <li>・約束を守って行動することで、いろいろな場所で活動できることを意識する。</li> </ul> <p>〇今までの活動を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話タイムとして学校たんけん、音楽室での活動を話題にしなが、自分たちの活動場所が広がっていることを楽しむ。</li> </ul> <p>〇体育を学習するすきな場所を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約束を守って活動することで楽しさを味わえることを意識する。</li> </ul>	<p>教師の意識のポイント</p> <p>〇たくさんのお友達と話し合いながら遊びながら進んでいくように、最初の教室環境を参考にしながら児童を取り入れられたり活動場所を用意したりする</p> <p>〇今日の活動に期待感をもたせよう意識しながら、活動内容やその方法を子どもたちへ伝えようとする。</p> <p>〇小学校の広い校舎の中で、それぞれの教室で特色のある楽しい活動ができることを、思い思いに想像しながら探検が進むような工夫をする。</p> <p>〇ルールづくりへと進むように、子どもたちの発言や経験を踏まえていくようにする</p> <p>〇一歩引いて子どもたち様を観察したり、一人一人の行動の特徴や人間関係を把握して意図的にかかわったりする。</p> <p>〇子どもたち同士のかかわりを話題に上げて、これまでの活動の経験を共有し、友達理解が進むようにする。</p> <p>〇訪れたところ・そこで話したことを話題に上げて、これまでの経験を共有し、小学校のそれぞれの教室・場所への理解が進むようにする。</p> <p>〇体育の学習のルールづくりへと進むように、一つ一つの活動についての子どもの発言を大切にすること、</p> <p>〇体育館の環境・ものの中で、そこでしかできない活動を十分に味わわせるように心がける。</p> <p>〇ゆつくりと道徳や週末の荷物整理をしながら、一週間の小学校生活に思いを巡らせるように、一人一人への肯定的な声かけを大切にすること。</p> <p>〇活動場所との出会いやまた新しい活動場所と出逢える期待を感じるように、一人一人のふり返りを大切にしようとする。</p>	<p>子どもの意識</p> <p>〇小学校での活動が、いろいろ変化したことの意味をわく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな遊びを、好きな友達と一緒に行うことで、居場所を感じる。</li> </ul> <p>〇様々な場所をめぐり、活動場所の広がりを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生といっしょに安心して学校探検をすることで、しっかりと各教室の様子を見たり、その中で活動しようと思えるようになる。</li> <li>・見つけたものを絵に表したり報告したりすることで、自分たちの活動場所が広がっていくことを味わう。</li> <li>・約束を守って行動することで、いろいろな場所で活動できることを意識する。</li> </ul> <p>〇今までの活動を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話タイムとして学校たんけん、音楽室での活動を話題にしなが、自分たちの活動場所が広がっていることを楽しむ。</li> </ul> <p>〇体育を学習するすきな場所を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約束を守って活動することで楽しさを味わえることを意識する。</li> </ul>	

〈5日目・4月16日〉

<p>テーマ</p> <p>活動場所との出会い(2)</p> <p>今までの小学校生活を通して、これまでに経験したことのない活動場所や活動するときのきまりなどを知り、小学校生活をより充実させていくことができることを期待し、本当にこの期待が実現されるのか確かめようと思っっている。つまり、興味・関心は、前週に体験していない新しい活動場所(図書室)との出会いである。そこにある教材や教具、そこでの想像しながら、子どもたちはイメージをどんどんふくらましているのだろう。</p> <p>これまで見たこともない数の本に触れたり、みんなとの遊びをしたりすることで、新たな活動場所や活動するときのきまり、そこでのものを使うことを経験しながら、小学校生活をさらに充実させていくことができるという確信を得るきっかけをつかむ。</p>	<p>子どもの心</p> <p>今日も楽しみだな。〇〇ちゃん、遊ぼう！</p> <p>先週は友達とよく遊んだな。今日は、いつもと違うことはするのかな？</p> <p>もう迷子にならなぞ！新しい場所・ものが分かったぞ！礼儀正しく、静かにしなくちゃ！</p> <p>学校たんけんのおきに来たぞ！本がたくさんあったよ！楽しそうだな。</p> <p>ここも、学校たんけんに来てたぞ！確か…、先生がいたな。</p> <p>今日も、小学校について新しいことがたくさん分かったよ！</p>	<p>子どもの意識</p> <p>〇地区ごとに通学班で登校</p> <p>くつのはき替え、担任とあいさつ</p> <p>・ランチルームで友達と過ごす</p> <p>〇朝の会</p> <p>・朝のあいさつ、健康観察、朝の歌</p> <p>・昨日のふり返り、今日の予定</p> <p>〇学校たんけん、報告</p> <p>・図書室、体育館、放送室、その他</p> <p>・施設や設備</p> <p>・見つけたものを絵に描く</p> <p>・描いた絵を使って報告</p> <p>・トイレマエック</p> <p>〇図書室を楽しむ</p> <p>・オリエンテーション(図書室司書)</p> <p>・読み聞かせ</p> <p>・静かに自由読書</p> <p>・片付け</p> <p>〇給食の準備、給食を食べる</p> <p>・友達と交流、食事</p> <p>・片付け一掃みがき一運搬一休憩</p> <p>〇音楽</p> <p>・みんなで校歌の練習</p> <p>〇帰りの用意</p> <p>・服布物、荷物整理</p> <p>〇一斉下校</p> <p>・下校場所に集合、並ぶ</p> <p>・地区ごとに通学班で下校</p>	<p>教師の意識のポイント</p> <p>〇選はじめの荷物や提出物の整理の仕方を丁寧に経験させ、小学校生活でできることが増えていくことを実感させたり、なかよしルームでの人間関係づくりが豊かになるように声をかけを工夫したりする。</p> <p>〇今日の活動に期待感をもたせるように意識しながら、活動内容やその方法を子どもたちへ伝えようとする。</p> <p>〇小学校の広い校舎の中で、それぞれの教室で特色のある楽しい活動ができることを、思い、思いに想像しながら探検が進むような工夫をする。</p> <p>〇ルールづくりへ進むように、子どもたちの発言や経験をつないでいくようにする</p> <p>〇図書室司書とのわくわくする活動を通して、「また来たい！」「本を探したい！」という思いが抱けるようにする。</p> <p>〇訪れたところ、そこでしてしたことや話題を上げて、これまでの経験を共有し、小学校のそれぞれの教室・場所への理解が進むようにする。</p> <p>〇活動場所との出会いやまた新しい活動場所と出会う期待を感じるとともに、一人一人のふり返りを大切にしようとする。</p> <p>〇活動場所の移動、活動内容への不安から、他者(大人、子ども)とのかわかりが停滞しないように、1年生の子どもたちへの様し方を共通理解しておく。</p>	<p>子どもの意識</p> <p>〇小学校の生活や活動が、変化していくことを味わう。</p> <p>・新しい生活(作業等)があることが分かったり、安心できる大人の視野のもとで友達と活発に交流しようとする。</p> <p>〇新たな場所をめぐり、活動場所の広がりを楽しむ。</p> <p>・2年生といっしょに安心して学校探検をすることで、しっかりと各教室の様子を見たり、その中で活動しようと思えるようになったりする。</p> <p>・見つけたものを絵に表したり報告したりすることで、自分たちの活動場所が広がっていくことを味わう。</p> <p>・約束を守って行動することで、いろいろな場所で活動できることを意識する。</p> <p>〇読書を楽しむ、さまざまな場所を知る。</p> <p>・図書室司書の存在を知り、約束やマナーを守って活動することで楽しい空間であることを意識する。</p> <p>〇今までの活動を味わう。</p> <p>・お話タイムとして学校たんけん、図書室での活動を話題にしなが、自分たちの活動場所が広がっていることを楽しむ。</p> <p>〇一日をふり返りながら今日の学びを喜ぶ。</p> <p>・活動場所やそこでの出来事、気持ちを交流することで、これまでより活動場所や活動が広がったことを意識する。</p> <p>〇一斉下校で他学年の友達とのかわかりにも安心感を感じる。</p> <p>・他学年の友達と一緒に行動することで他者理解を進めたり、登下校の仕方を学んび行動しようとするので、登下校への所属感を抱く。</p>
---	---	---	--	--

〈6日目・4月17日〉

テーマ	教科・活動との出会い			
子どもの心	入学してから6日目である。初めての小学校との出会い、担任・支援員と出会い、友達と出会い、活動場所と出会いを経験した子どもたちの心は、安心感から自信へ変化しつつあるだろう。また「早く勉強をしたい」「字を書きたい」「計算したい」「ドッジボールをしたい」といった教科学習への欲求が強まっていることだろう。安心できる他者の中で、思い存分自分を発揮したと感じているに違いない。			
子どもの意識	初めての教科学習を中心としたこの日のすべての活動を通して、友達としっかりと学ぶことの楽しさやそのときの楽しさを知り、自分の力を存分に発揮しながら学習を進めることができそうだと意識する。			
時刻	<p>活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地区ごとに通学班で登校</li> <li>○くつのはき替え、担任とあいさつ</li> <li>・荷物や提出物の整理</li> <li>・ランチルームで友達と過ごす</li> <li>○朝の会</li> <li>・朝のあいさつ、健康観察、朝の歌</li> <li>・昨日のふり返り、今日の予定</li> <li>○検査</li> <li>・並び方、移動の約束</li> <li>・トイレチェック</li> <li>○初めての国語・算数</li> <li>・学習用具の使い方</li> <li>・「書く」「話す・聞く」「読む」</li> <li>・「教える」「かく」</li> <li>※学習の約束、進め方、</li> <li>○検査の準備、給食を食べる</li> <li>・友達と交流、食事</li> <li>・片付け一掃みがき→選瀬→休憩</li> <li>○帰りの用意</li> <li>・配布物、通常の荷物整理</li> <li>○一斉下校</li> <li>・下校場所に集合・並ぶ</li> <li>・地区ごとに通学班で下校</li> </ul>	<p>子どもの心</p> <p>早く荷物を整理して、CSへ行こう！</p> <p>もうちょっと遊びたいな。</p> <p>今日は、どんなことがあるのかな？</p> <p>みんなもう着替えてしまった…。先に体育館へ行こうと！</p> <p>保幼では準備運動したよな！</p> <p>こんな広い所で何をやるのかな？</p> <p>新しい教科書とノートだよ。早く使いたいな。あ…。</p> <p>「読みたい！」「書きたい！」わたしが先だよ！</p> <p>ほくほくで开心的よ…。</p> <p>もっと勉強したいね！</p> <p>「せいかつ」って何かかな？</p> <p>初めての勉強だったので、あっという間に1日が終わったよ！</p> <p>明日は、何ががあるのかな？</p>	<p>教師の意識のポイント</p> <p>○CSでのSTから学習活動(朝の会)への気持ちの切り替えがスムーズにできるように配慮する。</p> <p>○一日の学校生活に期待がもてるように昨日のよさをふり返ったり今日の予定を楽しんだり活動を設ける。</p> <p>○静かに検査を受けられるような声掛け、上手に過ごせたとことへの称讃をおこなう。</p> <p>○丁寧な学習指導を心がけるとともに、子ども一人一人の発達を観察したり個人差に応じた対応をしたりする。</p> <p>○国語、算数の学習のルールづくりへと進むように、一つ一つの活動についての子どもの発言を大切にしている。</p> <p>○学習に関する事情を話題に上げて、これまでの経験を共有し、教科の学習への理解が進むようにする。</p> <p>○前週に経験したことを思い出しながら、時文でゆくりと荷物整理をしなから、教科・活動との出会いに思いを巡らせるように、一人一人への声かけを大切にしている。</p> <p>○下校場所や下校への不安から、他者(大人、子ども)のかかわりに抵抗を感じないように、1年生の子どもたちへの接し方を共通理解しておく。</p>	<p>子どもの意識</p> <p>○朝の会まで、CSでSTを過ごすことが、当たり前だと感じる。</p> <p>・CSへ行けば、友達がいっぱい楽しく活動できることが分かり、気持ちの切り替えをする場所と感ずる。</p> <p>○一日の活動を振り返って過ごそうとする。</p> <p>・これまでの活動やそのときの気持ちをふり返ったり、今日の活動内容を知らず知らずのうちに、一日の流れを意識する。</p> <p>○検査をうまく受けた自分に自信をもつ。</p> <p>・並び方、待ち方、挨拶等、検査の受け方を知り、上手にできたことで自信をつける。</p> <p>○国語や算数を学習することに対して自信をもつ。</p> <p>・教科書の文字や数を知ったり、学習用具を使ったり活動を通して、学習に取り組み楽しさを味わう。</p> <p>・友達と順番に活動したり一緒に活動したりすることで、学習のルールや約束へと目に向く。</p> <p>○今までの活動を味わう。</p> <p>・お話タイムとして体育、国語、算数の学習を話題にしなが、自分たちの活動が広がっていることを感じる。</p> <p>○帰りの用意をしながら、新しいことへ挑戦した自分を意識する。</p> <p>・学習用具を手にしなが活動をふり返ることで、自分自身のがんばりを感ずるとともに、明日から小学校生活に期待を寄せる。</p> <p>○通学班の友達とのかかわりにも安心感をもつ。</p> <p>・通学班の友達と一緒に行動することで、他者理解を進めたり、下校への所属感を抱く。</p>

### 小学校入門期カリキュラム

#### □Ⅱ期【移行カリキュラム】

時間	活動内容	7日目(4/18)			8日目(4/21)	備考
		A	B	C		
登校～8:15	荷物片付け・提出物 自由時間	ランドセル、帽子 提出物など ※スマイルタイム(ST)、コミュニケーションスペース(CS)			ランドセル、帽子 歯ブラシ、コップ、マスク 提出物など ※スマイルタイム(ST) コミュニケーションスペース (CS)	6年生と一緒に 行う ※黒板等に図・言葉を表示 ※CS・小運動場へ一斉配置 ※行動の特徴、人間関係の把握 及び時間の確認
8:15～8:30	朝の活動・その他					
8:30～8:40	朝の会・授業準備					
8:40～9:25	1	特別活動・学級活動 <b>あさのかいをしよう</b> MENU:朝のあいさつ、朝の歌、日直の話、1日の予定、担任 の話 ※日直の仕事や進行の仕方の確め、1日の活動の確め(見通し)	学校行事(健・安) 聴力検査 ※事前指導…手順、約束 を図・言葉で提示及び 説明	特別活動・学級活動 あさのかいをしよう	1年生が中心で行 う ※時間の保障 ※教室で机・いすを使用 ※1日の活動を丁寧に 確かめる ※1期に学んだことの確 かめ	
9:25～9:35	休憩・移動	トイレ			トイレの習慣化 ※トイレに一名配置	
9:35～10:20	2	算数科 かずとすじ ※ペア学習…お話をし合う	学校行事(健・安) 聴力検査 ※事前指導…手順、約束 を図・言葉で提示及び 説明	特別活動・学級活動 あさのかいをしよう	体育 遊具の使い方 ※2年生に教えてもらう	教科…30分間程度
10:20～10:30	休憩・移動	自由あそび			トイレの習慣化 ※トイレに一名配置	
10:30～11:15	3	学校行事(健・安) 聴力検査 ※事前指導…手順、約束 を図・言葉で提示及び 説明	算数科 かずとすじ ※ペア学習…お話をし合う	算数科 かずとすじ ※ペア学習…お話をし合う	道徳・SST・学校行事 …30分間程度	
11:15～11:25	休憩・移動	トイレ			トイレの習慣化 ※トイレに一名配置	
11:25～12:10	4	音楽科 たのしく歌おう ※お歌、踊り、その他			教科…30分間程度 音楽…保幼を参考	
12:10～13:15	給食準備・給食	給食準備 みんなでやってみよう 給食・片付け・歯みがき			給食当番が一巡するま でこの時間帯で行う	
13:15～13:30	昼休み	ごみ拾い			金曜日は特別な片付け ※歯ブラシ、コップ、エプロン	
13:15～13:35		予鈴・移動	配布物、帰りの用意、帰りのあいさつ			帰りの準備は余裕をもっ て
13:35～13:50	掃除	集合・整列			余裕をもって 集合場所へ移動	
13:50～14:00	休憩・移動	一斉下校 ※14:10～			下校場所に送り出した 後は家庭訪問の支度 ※14:30～	
14:00～14:45	5					
14:45～14:55	帰りの用意					
14:55～15:05	帰りの会					
15:05～15:10	集合・整列					
15:10～	下校					
その他						

### 小学校入門期カリキュラム

#### □Ⅱ期【移行カリキュラム】

時間	活動内容	10日目	11日目	12日目	13日目	備考
登校～8:15	荷物片付け・提出物 自由時間	ランドセル、帽子 提出物など ※スマイルタイム(ST)、コミュニケーションスペース(CS)、小運動場				1年生だけで行う ※黒板等に図・言葉を提示 ※CS・小運動場へ一着ずつ配置 ※行動の特徴、人間関係の把握 及び時間の確認
8:15～8:30	朝の活動・その他					
8:30～8:40	朝の会・授業準備	特別活動・学級活動 あさのかいをしよう MENU:朝のあいさつ、朝の歌、日直の話、1日の予定、担任の話 ※日直の仕事や進行の仕方の確かめ、1日の活動の確かめ(見通し)				1年生が中心で行う ※時間の保障 ※教室で机・いすを使用 ※1日の活動を丁寧に確かめる ※1期に学んだことの確かめ
8:40～9:25	1					
9:25～9:35	休憩・移動					トイレ・チャイムの習慣化
9:35～10:20	2		教科・学活・道徳	学校行事(健・安) 心臓検診 ※教室より全員で移動	国語科 ※参観日	教科…30分間程度 学活…0.5時間
		トイレ	外あそび			小運動場へ一着ずつ配置 ※トイレ、チャイムの習慣化
10:20～10:40	業間時間	生活科	トイレ			
10:40～10:45		せんせいたんけん インタビュー、握手 まとめ ※カードにイラスト				
10:45～11:30	3		教科・学活・道徳			道徳・SST・学校行事 …30分間程度 13日目学級懇談
11:30～11:40	休憩・移動	トイレ				トイレ・チャイムの習慣化 ※トイレに一名配置
11:40～12:25	4	教科・学活・道徳				教科…30分間程度 音楽…保幼を参考
						給食当番が一巡するまでこの時間帯で行う
12:25～13:15	給食準備・給食				給食 片付け 歯みがき	金曜日は特別な片付け ※歯ブラシ、コップ、エプロン
13:15～13:30	昼休み	昼休み 教室・図書室・小運動場			ごみ拾い、配布物	帰りの準備は余裕をもって
13:15～13:35						
13:35～13:50	掃除	ごみ拾い、配布物			トイレ	余裕をもって 集合場所へ移動
13:50～14:00	休憩・移動					
14:00～14:45	5		教科・学活・道徳	教科・学活・道徳		下校場所に送り出した後は家庭訪問の支度(9, 10日目) ※14:30～
			帰りの用意 帰りのあいさつ			
			集合・整列			
14:45～14:55	帰りの用意				帰りの用意、帰りのあいさつ	帰りの準備は余裕をもって
14:55～15:05	帰りの会	通学班交通教室				
15:05～15:10	集合・整列				集合・整列	余裕をもって 集合場所へ移動
15:10～	下校		一斉下校 ※15:10～	1年生下校	1・2年生下校	下校は、 最年長学年に 協力要請
その他						

## 小学校入門期カリキュラム

## □Ⅲ期【通常カリキュラム】

時間	活動内容	14日目	15日目	16日目	17日目	備考
登校～8:15	荷物片付け・提出物 自由時間	ランドセル、帽子 歯ブラシ、コップ、マスク 提出物など ※荷物片付け		ランドセル、帽子 ※荷物片付け		1年生だけで行う
8:15～8:30	朝の活動・その他	全校朝会 ※教室より全員で移動		スマイルタイム(ST) 於:コミュニケーションスペース(CS)・小運動場		CS・小運動場へ一斉移動 ※行動の特徴、人間関係の把握 及び時間の確認
8:30～8:40	朝の会・授業準備	朝の会 健康観察				通常の時程に沿って
8:40～9:25	1	教科・学活・道徳		学校行事(健・安) 身体測定・視力検査 ※教室より全員で移動	教科・学活・道徳	教科・学活・道徳 …30分間程度
9:25～9:35	休憩・移動	トイレ			トイレ	トイレ・チャイムの習慣化
9:35～10:20	2	教科・学活・道徳			教科・学活・道徳	
10:20～10:40	業間時間	外あそび				小運動場へ一斉移動 ※トイレ、チャイムの習 慣化
10:40～10:45		予鈴・移動	トイレ			
10:45～11:30	3	教科・学活・道徳	特別活動 一年生を迎える会 全校・てわり班遊び ※班ごとに自己紹介		教科・学活・道徳	教科・学活・道徳 …30分間程度
11:30～11:40	休憩・移動	トイレ				トイレ・チャイムの習慣化
11:40～12:25	4	教科・学活・道徳	道徳 やさしさ ※特活の延長から		教科・学活・道徳	教科・学活・道徳 …30分間程度
12:25～13:15	給食準備・給食	給食準備 みんなでやってみよう				給食当番が一巡するま でこの時間帯で行う
13:15～13:30	昼休み	給食・片付け・歯みがき		給食 片付け 歯みがき	給食・片付け・歯みがき	週末は特別な片付け ※歯ブラシ、コップ、エプロン
13:15～13:35		予鈴・移動	昼休み 教室・図書室小運動場		※歯ブラシ、コップ、運搬	ごみ拾い、配布物 帰りの用意 学級活動
13:35～13:50	掃除	生活科 そうじばしょたんけん 場所・道具・時間・音楽 ※掃除の仕方、やくそく		そうじ みんなでやってみよう		
13:50～14:00	休憩・移動	トイレ			集合・整列	トイレ・チャイムの習慣化
14:00～14:45	5	学級活動 みんなでやってみよう ※分担場所と道具、 準備と片付けの役割	配布物、帰りの用意 学級活動 かえりのかいをしよう 日直の仕事、会の進行 ※実践マニュアル参照	配布物、帰りの用意 学級活動 週末の帰りの用意 ※歯ブラシ、コップ、マスク その他 かえりのかいをしよう 日直の仕事、会の進行 ※実践マニュアル参照	一斉下校 ※14:10～	「配布物、帰りの会～ 集合整列」を余裕をも って ※次の日より、帰りの 会 も普段の時程に沿っ て行うことを確認
14:45～14:55	帰りの用意	配布物、帰りの用意				
14:55～15:05	帰りの会	帰りのあいさつ				
15:05～15:10	集合・整列	集合・整列				
15:10～	下校	1・2年生下校	一斉下校	1年生下校		下校は、 最年長学年に 協力要請
その他						

## 5 実践成果の考察と課題

### (1) 第1の視点について

入学して最初の7日間をⅠ期と位置づけ、エキストラカリキュラムを実施した。入学式では、6年生と手をつないで入場し、終わると教室まで送ってもらう。下校も、地区の5,6年生と一緒に下校する。

2日目は学級ごとに学級開きや1階にある施設の探検を担当や支援員の先生と行う。4日目から、朝はランチルームで幼稚園のように自分で選んだ遊びを行うことで、友だち関係を広げたり学校に来ることを楽しみにしたりできるようにした。また、2年生とペアを組み自由に学校探検をすることでそれぞれの児童が学校様子を知ることができるようにする。6日目ぐらいから、少しずつ国語や算数の学習を始めて行くようにする。

このようにスモールステップで学校や先生、友だちと関わっていくことで、学校生活に慣れ自信が生まれるように活動を組み、児童に関わっていった。

課題としては、全職員での共通の取り組みするための方策が必要だった。どうしても1年の担任が中心となって取り組むので、他の学年の教師の関わりが少なくなるという点を解決することが重要になる。

そのために、職員会議で全体に説明することや、協力体制を整えることが管理職の責務になると思われる。

### (2) 第2の視点について

Ⅱ期の移行カリキュラムを中心に、またⅢ期の通常カリキュラムも使って1日の流れを意識した学習への取り組みを少しずつ行っていった。学年が3クラスのため、保健などの学校行事をクラス単位で順に行い、全クラスでおこなうことのできる活動や授業はどのクラスも同じように実施した。5月の連休明けから通常的时间割で授業を行うように計画した。それまでは、

45分の授業時間を児童の実態に応じて短くするなどの対応を行った。

課題としては、ⅠからⅢ期のカリキュラムを創って実施したが、クラスの実態によってきちんと移行できなくなることがあり、どの時点で変更するのかをもっと柔軟に行う必要があると思われる。

また、指導要領に記載されている、中学年以降への接続を意識した取り組みをもっと長いスパンで行うことも考える必要がある。

### (3) 第3の視点について

Ⅰ期からの活動でも、クラスの友だちとの活動やランチルームでのクラスを超えた友だちとの活動などとともに、生活科の授業で6年生や2年生のお兄さんお姉さんとの活動を通して児童が自信をもって様々な活動を行っていくように計画した。

今後、生活科の授業を中心として、探検での自分のひみつを見つけ、それを発表する活動から、次のひみつ見つけを行うことや野菜を育てる活動で自分の野菜の世話を通学路で知り合った地域の人や友だちの祖父などに聞きながら世話をしていくことなどの活動を行うことで友だちと力を合わせることの良さが実感できるようにすることが必要となる。

### (4) 第4の視点について

スタートカリキュラムが始まったのは、平成20年の指導要領の改訂からである。その後の10年間は、生活科の中での取り組みになっていた。今回の実践は、その時期のものである。平成29年の改訂では他教科での取り組みと同時に、幼稚園教育要領で示された幼児までに育ててほしい姿から小学校が始まることや、低学年の教育全体の充実を図ること、そして、全職員の取り組みとなるようにすることが明示された。

スタートカリキュラムが、低学年の教師のものとなると全校の取り組みにはなっていない。全職員でカリキュラムを創っていくことが求められている。

### 引用・参考文献

- 1) 文部科学省 2018 小学校学習指導要領解説生活編 pp.57-64.
- 2) 文部科学省 2015 スタートカリキュラム・スタートブック pp.4-7.
- 3) 岡山市立江西小学校 2014 校内研究実践資料.